

日時：2013 年 9 月 30 日（月）19:00 start（名刺交換 18:30 ～）， 会場：東北大学医学部 1 号館
 問い合わせ先：中川敦寛 mail: nakagawa@nsg.med.tohoku.ac.jp 022-717-7230（脳神経外科医局）

主催 分野横断型医工学研究プラットフォーム BASIC（平成 25 年度東北経済産業局事業）

共催 東北大学臨床研究推進センター CRIETO

【ご講演 概要】

生田聡子先生は、薬学系研究科、臨床施設における薬剤師としてのキャリアを背景に悪性脳腫瘍の化学療法、症候性てんかんなどの併発症状の薬物治療に関する臨床研究と、医療工学分野から挙がってくる新規医療機器プロトタイプの実用化への研究協力を中心にとりくまれてきました。とくに 2007 年からは東京女子医科大学 先端生命医科学研究所において Photodynamic therapy を用いた悪性脳腫瘍治療について我が国における医療機器では第 1 例目となる医師主導治験を開始し、現場における中心的な役割をこなされてきております。さらに、国産新規医療機器開発停滞の現状、またその出口であったはずの医師主導治験の制度検証を行われております。今回のご講演では、最近症例登録が終了した医療機器に関する医師主導治験の御経験を中心に今後の取り組みに向けた課題まで含めてお話ししていただく予定です。

【ご略歴】

1995 明治薬科大学 薬学部衛生薬学科卒
 1997 明治薬科大学大学院 薬学専攻 博士課程前期終了
 1997-2004 聖路加国際病院 薬剤部
 2005-2006 国イリノイ州立大学留学 / 同附属 medical center 臨床薬剤師研修
 2007- 東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 先端工学外科学分野
 2010 明治薬科大学大学院 臨床薬学専攻 後期課程終了 博士（臨床薬学）
 2010 東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 先端工学外科学分野 特任助教

【所属学会・団体】

日本脳神経外科学会 日本脳腫瘍学会 日本病院薬剤師会 東京都病院薬剤師会
 日本アプライド・セラピューティクス学会

【論文】

1. S Ikuta, Y Muragaki, T Maryama et al., Assessment of effect and toxicity of temozolomide combined with radiation therapy for newly-diagnosed glioblastoma in Japan, J Tokyo Women's Medical University, 2010
2. H Iseki, S Ikuta, Y Muragaki et al., The problem concerned with the development of a medical device and the investigator initiated trial. J Japan Society of Computer Aided Surgery, 2010.



『分野横断型医工学研究プラットフォーム BASIC』:

(プラットフォーム web サイト <http://basic.umin.jp>)

価値観創出型のあたらしい組織・ネットワーク形成を目指して 2009 年度に立ち上がった、研究組織プラットフォームです。前身の「衝撃波 (blast wave) と脳損傷に関する勉強会」から 2011 年度に現在の名称へ改称し、医療・ヘルスケアイノベーションにつなげる 10 のコアテーマの推進、医工薬・産学官の幅広い分野の人材交流（プラットフォームメンバーは総計 100 名以上）、東北地方の中小企業と病院連携など、様々な活動を行っています。また本プラットフォームは毎月、各界のフロントランナーをお招きしての講演会を仙台と東京で交互に主催しております。

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| 第 1 回 Kick Off Meeting 演題 6 題 | 第 13 回 小倉真治先生（岐阜大学） | 第 25 回 田中隆氏（安久工機） |
| 第 2 回 Geoffrey Manley 先生（UCSF） | 第 14 回 立石哲也先生（物質材料研究機構） | 第 26 回 合田圭介先生（東京大学） |
| 第 3 回 合田圭介先生（UCLA） | 第 15 回 須藤亮先生（慶應義塾大学） | 第 27 回 浅野武夫先生（大阪大学・内閣官房） |
| 第 4 回 西野精治先生（Stanford 大学） | 第 16 回 鎮西清行先生（産業技術総合研究所） | 第 28 回 早川芳弘先生（富山大学） |
| 第 5 回 福原武志先生（Stanford 大学） | 第 17 回 矢野智之先生（東京医科歯科大学） | 第 29 回 高久田和夫先生（東京医科歯科大学） |
| 第 6 回 熊倉純子先生（日本看護協会） | 第 18 回 鷺尾利克先生（産業技術総合研究所） | 第 30 回 中山法子先生（北野病院） |
| 第 7 回 伊藤治郎氏（セイコーエプソン社） | 第 19 回 山内康司先生（東洋大学） | 第 31 回 中野壯陸先生（医療機器産業研究所） |
| 第 8 回 遠藤拓郎先生（Mediva / 医師） | 第 20 回 岩澤由子先生（日本看護協会） | 大西龍貴先生（都立墨東病院） |
| 第 9 回 太田順先生（東京大学） | 第 21 回 田中由浩先生（名古屋工業大学） | 第 32 回 海部美知氏（エノテックコンサルティング） |
| 第 10 回 峰晴陽平先生（Cedars-Sinai 病院） | 第 22 回 内田洋一朗先生（北野病院・京都大学） | |
| 第 11 回 伊関洋先生（東京女子医科大学） | 第 23 回 安西智宏先生（東京大学） | |
| 第 12 回 志村まり先生（国立国際医療センター研究所） | 第 24 回 野尻知里先生（テルモハート社） | |